

回 答 書

令和2年8月26日

宮城県保健福祉部障害福祉課

「宮城県啓佑学園・宮城県第二啓佑学園」

質 問 項 目	質 問 内 容	回 答	摘 要
管理運營業務仕様書 2 管理運營業務(共通項目) (4) 建物・設備等の保守管理について	啓佑学園及び第二啓佑学園は築25年以上経過しており、建物、設備等の保守管理を行うにあたり、建物内部に張り巡らされている諸々配管全体の更新計画についてお示し願いたい。	指定管理者から提出される修繕必要箇所等や、当課でも必要と考えられる修繕箇所について、緊急性などを総合的に判断し修繕をしていくものであるから、指定管理者と協議しながら対応する予定である。	
別紙8 人員配置案	①利用者において、突然興奮し大声を出したり周りの人に危害を加えようとするなど(利用者からの他害行為による労災件数 令和2年4月～7月 5件)、特別な支援が必要な状態が続いており、障害特性の熟知などより高度な知識及び技能を持った職員をより多く配置する必要があるため、生活支援員のうち臨時職員の割合を1/3から1/5に下げた配置の提案は可能ですか。 ②船形の郷は生活支援員のうち臨時職員は20%程度を想定し、啓佑学園は1/3程度を想定していますが、なぜ割合が異なるのかお示し願いたい。	①令和元年度の人員配置実績と今後必要と考えられる職員数を提示しているものであるから不可。 ②令和元年度の人員配置実績を考慮したもの。	